

昭和10年 全国 商店街 調査資料

商店街におけるコミュニティの
形成過程解明と、流通政策・
まちづくり研究の基本資料!

[編集復刻版]

全13巻+別巻1

商工省は昭和10年に商店街に関する、「詳細かつ大規模かつ網羅的な」調査を実施した。調査地域は、大都市圏を含む、北は旭川から南は那覇、さらに旧「満洲国」や統治下の朝鮮半島まで、全国96都市に及ぶ。

戦災等により、失われた戦前期の商店街の諸相を文字・数字・写真・地図により再現。商業史・建築史・都市史・都市計画史・盛り場・露店等の研究者に提供する。

体裁 ■ A5判・A4判・上製本・総約5,500頁

解題 ■ 辻原万規彦〈熊本県立大学准教授〉 ■ 藤岡里圭〈大阪経済大学准教授〉

別巻 ■ 解題・参考資料編

揃定価 ■ 本体揃価格 210,000円+税 (各巻=本体15,000円+税)

第1回配本 2007年 7月

第1巻～第4巻 ■ 本体揃価格 60,000円+税

第2回配本 2007年12月

第5巻～第8巻+別巻 ■ 本体揃価格 75,000円+税

第3回配本 2008年 5月

第9巻～第13巻 ■ 本体揃価格 75,000円+税

不二出版

小売商問題の原点を伝える唯一の資料

石原武政 (関西学院大学商学部教授)

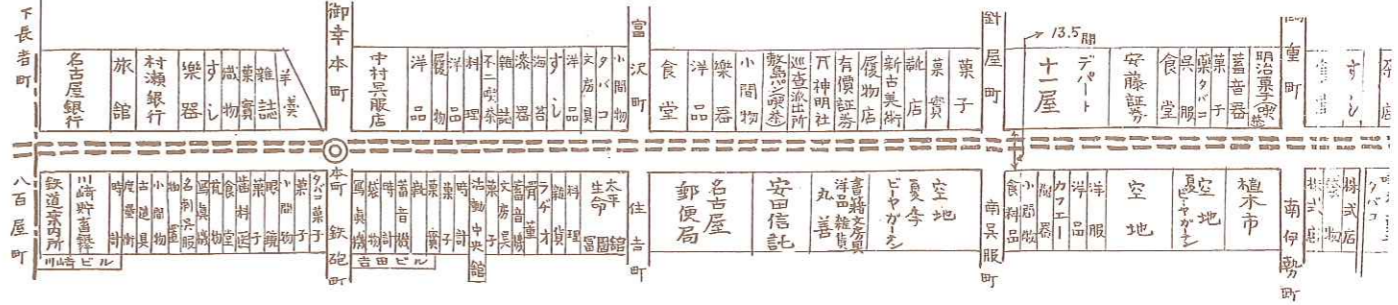
小売商問題がはじめて大きな「問題」として認識されるようになったのは昭和のはじめである。当時あって唯一の大型店であった百貨店が関東大震災以降、大衆化の度合いを強める中で、昭和恐慌・世界恐慌の波を受け、まさに中小小売商が立ち行かなくなる危機的状況を迎えたのであった。

しかし、そのことを理由に小売業の近代化を阻止してはならない。むしろ、中小小売商の近代化を通して問題を解決すべきだというのが当時の一般的な考え方であった。そうした風潮に現場も応えて、昭和七年に制定された商業組合法では当初予定されていなかった商店街商業組合が続々と誕生し、昭和一三年にはそれがメインの組合として法律の中に位置づけられるようになる。

昭和一〇年とはまさにそのような時期であった。商店街がはじめて本格的な課題に直面し、その解決を目指した取り組みを模索したそのとき、それにあわせて全国で大規模な商店街実態調査が実施された。それは全国の主要な商店街をほとんど網羅するきわめて詳細なものであり、当時の状況を知る上ではこの上もなく貴重は資料でありながら、容易に入手することができなかった。

このたび、その『全国商店街調査資料』が復刻されるといふ。これが小売業問題の原点を理解する上でまたとない資料となることは間違いない。同時に、写真をふんだんに含んだこの資料は、都市や風俗に関心のある人びとにも貴重な情報を提供している。

下の地図は、名古屋市中区栄町の盛り場商店街。「商店街に関する調査」(一九三五年発行)より



商店街の原風景がよみがえる

北原理雄 (千葉大学大学院工学研究科教授)

桑原甲子雄の写真集「東京昭和十一年」は、浅草オベラと二・二六事件の鉄条網が同居する不思議な世界だが、彼が撮りつった街には、浅草六区はいうに及ばず、三河島の長屋から石神井の農具市まで、昭和恐慌と大戦にはさまれた暗い時代というイメージと裏腹に、屈託のない笑顔があふれている。その後、名古屋の街の歴史を調べたときも似たような印象を持った。昭和一〇年前後の名古屋では、目抜き通りにビルが建ち並び、問屋街を鳥打ち帽の自転車が行き交い、下町商店街のスズラン灯の下を家族連れがそぞろ歩いていた。そこには都市の活力を体現する商店街の原風景があった。

都市研究や都市計画では、都市形成の歴史を明らかにすることが欠かせない。都市の繁華の核をなした商店街は重要な追跡対象であるが、体系的資料を集めるのは容易でない。今回復刻された『昭和10年全国商店街調査資料』は、この点で例外的な存在である。所収の「名古屋市内商店街二関スル調査」は、大須門前通、広小路通、新柳町通、大松通の四商店街について、位置図、街路幅員、商店街の組織、営業状態、夜店露店、小売業者の構成などを克明に記録している。また、大須観音境内については、本堂軒下の天幕店と境内外周の仮設店が図示され、威勢のよい売り声と人いきれが紙面から立ちのぼってくる。街の細部にかかわる長年の疑問が氷解する思いがした。

多くの都市にとって焦眉の急である中心市街地の活性化を考えると、この資料が示す商店街の実態を分析することは、戦災・非戦災を問わず戦後につづく商店街の礎を明らかにする必須の作業であろう。それと同時に、経済不況や百貨店の進出に脅かされ、けつして順風満帆とはいえない状況下でこれだけ体系的な調査が行われたことは、商店街再生にとって必要なものを問い直す契機にもなるに違いない。

巻数	巻名	判型・頁数・ISBN	収録資料名・編著者名・原本発行年月の順に記しています
第1巻	全国版 東日本編	A5判・452頁・5789-7	産業合理化 第十九輯 商店街調査特輯号(一) ◆日本商工会議所◆ 1936.3 産業合理化 第二十輯 商店街調査特輯号(二) ◆日本商工会議所◆ 1936.3
第2巻	全国版 西日本編	A5判・446頁・5790-3	小売商業振興委員会資料 十七 各都市に於ける商店街調査(近畿、中国及四国地方) ◆日本商工会議所◆ 1936.6 小売商業振興委員会資料 十八 各都市に於ける商店街調査(九州及朝鮮地方) ◆日本商工会議所◆ 1936.8
第3巻	北海道・東北編	A5判・396頁・5791-0	旭川市内主要商店街調査報告 ◆旭川商工会議所◆ 1936.4 商工資料第九輯 札幌狸小路商店街商業調査書 ◆北海道庁商工課◆ 1937.11 室蘭市内主要商店街調査報告 ◆竹内勝次◆ 1936.8 函館市商店後方地帯調査書 ◆杉村大造◆ 1940.7 仙台市内商店街に関する調査 ◆仙台商工会議所◆ 1935.12 山形市の小売商店調査 ◆市立山形商業学校産業調査室◆ 1936.5 福島市の小売商店調査 ◆近藤節太郎◆ 1935.2
第4巻	関東編①	A5判・606頁・5792-7	東京市内商店街二関スル調査 ◆東京商工会議所◆ 1936.2 露店に関する調査 ◆東京市役所◆ 1931.7~10
第5巻	関東編②	A4判・466頁・5794-1	中小小売工業振興調査会資料第十二 東京市商店街調査書 第一分冊 ◆東京市役所◆ 1937.12
第6巻	関東編③	A4判・290頁・5795-8	中小小売工業振興調査会資料第十二 東京市商店街調査書 第二分冊 ◆東京市役所◆ 1937.12
第7巻	関東編④	A4判・508頁・5796-5	中小小売工業振興調査会資料第十二 東京市商店街調査書 第三分冊 ◆東京市役所◆ 1937.12
第8巻	関東編⑤	A5判・258頁・5797-2	小売業改善資料第十六号 横浜市内商店街二関スル調査 ◆商工省商務局◆ 1936.3 横浜市内商店街に関する調査 ◆原義夫◆ 1937.1 露天商調査 ◆横浜市社会課◆ 1937.3
第9巻	東海編	A4判・214頁・5799-6	小売業改善資料第十四号 名古屋市内商店街二関スル調査 ◆商工省商務局◆ 1936.3 商店街に関する調査 ◆名古屋市産業部◆ 1935.9 静岡市商店街調査 ◆静岡県立静岡商業学校学友会経済調査部◆ 1937.8 静岡市商工業諸統計表及静岡市々街地商店分布図 ◆静岡県立静岡商業学校◆ 1936.8 商店街二関スル調査 ◆浜松商工会議所◆ 1935.12
第10巻	信越・北陸編	A5判・372頁・5800-9	調査資料第十一輯 新潟市に於ける小売商店経営事情 ◆新潟商工会議所調査課◆ 1936.3 統計調査資料第八輯 新潟市二就イテ見タル小売商店ノ組織、経営及金融事情 ◆新潟商工会議所調査課◆ 1935.2 長野市小売業経営並金融二関スル調査概要 全 ◆長野商工会議所◆ 1936.10 上田市商店街調査表 ◆上田商工会議所◆ 1936.1 昭和十年版 小売店調査書 ◆松本市役所◆ 1935.4 金沢市に於ける商店街の調査 ◆金沢商工会議所◆ 1936.1 小売商工業者ノ実情調査 一 ◆金沢商工会議所◆ 1935.5
第11巻	近畿編①	A5判・404頁・5801-6	小売業改善資料第十三号 京都市内商店街二関スル調査 ◆商工省商務局◆ 1936.3 京都市に於ける商店街に関する調査 ◆小林美樹雄◆ 1936.4 調査報告第一号 四条通商店街商業調査 ◆山本久三郎/水野良象◆ 1939.11 神戸市商店街調査 ◆神戸商工会議所◆ 1935.12 小売業改善資料第十五号 神戸市内商店街二関スル調査 ◆商工省商務局◆ 1936.8 和歌山市の小売店調査 ◆和歌山市役所勸業課/和歌山商工会議所調査課◆ 1933.2
第12巻	近畿編②	A5判・386頁・5802-3	小売業改善資料第十二号 大阪市内商店街二関スル調査 ◆商工省商務局◆ 1936.3 大阪市内主要商店街調査報告 ◆大阪商工会議所◆ 1936.3 大阪市産業叢書第九輯 大阪の小売店調査 ◆大阪市役所産業部調査課◆ 1931.7 大阪市内主要商店街小売営業調査表 ◆大阪商工会議所◆ 1935.11 大阪市内主要商店街小売営業の現状【商店法問題資料】 ◆大阪商工会議所◆ 1935.11
第13巻	中国・九州・「外地」編	A4判・360頁・5803-0	下関商工経済調査第一輯 下関商店街に関する調査 ◆弘岡三佐穂◆ 1936.12 佐賀市商店基本調査【調査・研究第五輯 佐賀市に於ける商店街調査】 ◆江頭謙一郎【佐賀県立佐賀商業学校】◆ 1938.10 長崎商工会議所経済月報第一九三号附録 長崎市商店街に関する調査 ◆菊枝興成◆ 1936.4 商店街に関する調査 浪速町及連鎖街 ◆長永義正◆ 1936.11 大連市に於ける営業分布に関する調査 ◆長永義正◆ 1936.6 大連市主要商店街商店照明調査報告(浪速町、磐城町、連鎖街) ◆長永義正◆ 1936.7 京城府商店街調査 ◆京城府◆ 1936.8
別巻	解題・参考資料編	A5判・342頁・5804-7	『昭和10年全国商店街調査資料』【編集復刻版】解題 ◆辻原万規彦・藤岡里圭◆ 2007.7 商店街調査を終わって(商店街調査報告一)【商業組合 第三巻 第一号】 ◆川上為治◆ 1937.1 商店街の位置・形状・長さ及街路の構成(商店街調査要録二)【商業組合 第三巻 第四号】 ◆川上為治◆ 1937.4 商店街に於ける業者の構成(商店街調査報告ノ三)【商業組合 第三巻 第六号】 ◆川上為治◆ 1937.6 商店街に於ける業者の構成(中)(商店街調査報告ノ四)【商業組合 第三巻 第九号】 ◆川上為治◆ 1937.9 商店街に於ける業者の構成(下ノ一)(商店街調査報告ノ五)【商業組合 第三巻 第十一号】 ◆川上為治◆ 1937.11 小売商業振興委員会資料 三 商工省二於ケル小売業改善調査委員会決定ノ審議事項並ニ審議方法 ◆日本商工会議所◆ 1934.12 小売商業振興委員会資料 四 商工省小売業改善調査委員会決定ノ審議事項説明 ◆日本商工会議所◆ 1934.12 小売商業振興委員会資料十四 商工省小売業改善調査委員会 商店街二関スル調査事項 ◆日本商工会議所◆ 1935.12 小売業改善調査委員会審議事項及審議方法 ◆商工省商務局◆ 1935.3 小売業改善調査委員会第三回総会決議 ◆商工省商務局◆ 1936.2 小売業改善調査委員会第四回総会決議 ◆商工省商務局◆ 1937.1 商店街の動向【国民経済雑誌 第五八巻 第二号】 ◆平井泰太郎◆ 1935.2 商店街の構成【国民経済雑誌 第五八巻 第三号】 ◆平井泰太郎◆ 1935.3 小売業改善資料第七号「商店街盛場」の研究及其の指導要項 ◆商工省商務局◆ 1935.8

目次

- 一 商店街寫真
- 二 商店街構成圖
- 三 商店街配置圖
- 四 商店街一覽表

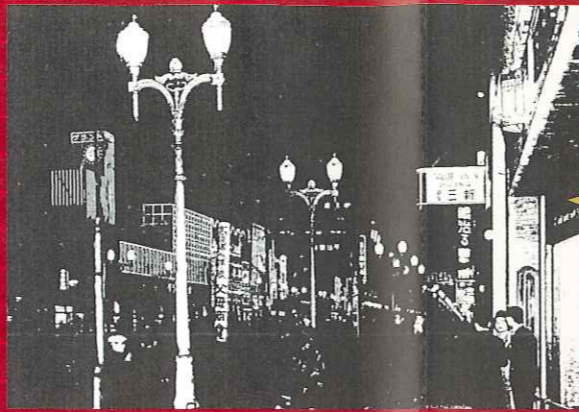
第一章 序 説

- 第一節 調査趣旨
- 第二節 調査範圍、時期、記入主義
- 第三節 調査事項、調査員心得
- 第四節 調査方法

第二章 概 計

一 概 事 項

- 1 業態並營業組織別營業所表
- 2 業態兼業相関表
- 3 本文店別營業所表
- 4 現業種持續年数表
- 5 現營業者持續年数表
- 6 前業種ト現業種トノ比較表
- 7 營業時間別營業所表
- 8 休日表
- 9 商店街地区交通関係
- 10 交通機関通過回数表
- 11 交通機関別乗降客数表
- 12 歩行者交通量表
- 13 歩行者速度表
- 14 店舗入場者及購買者数
- 15 小賣店舗購買者数表
- 16 百貨店入場者数表



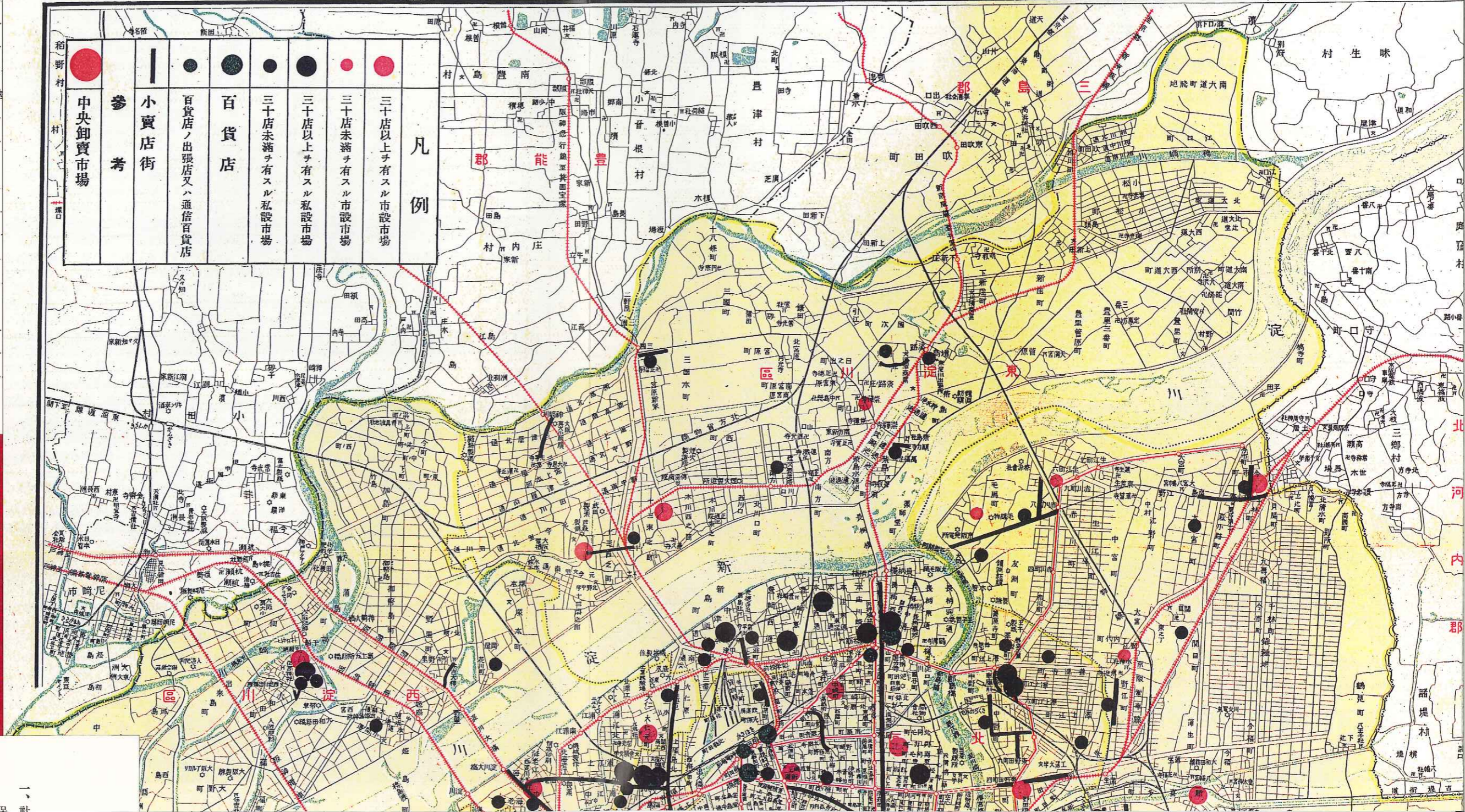
銀座商店街
原面を55%縮小



京都、三条商店街
原面を55%縮小

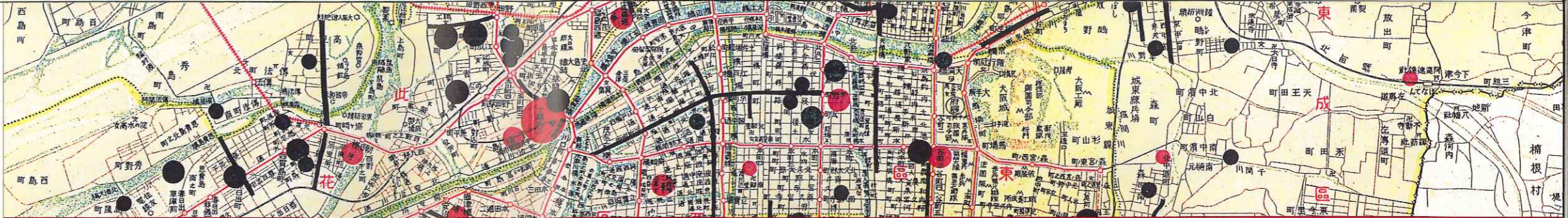
内容見本

大阪大賣店密集地地圖



「東京市 商店街調査書」
目次の一部、原本を75%縮小

「露天商調査」横浜市社会課、
本文の一部、原本を72%縮小



はしがき

會の敗殘者が露天商に身を轉じ、果して更生の途が開かれるものか、又少なくとも最低生活の障が得られるものか、敢て露天商經營の狀態を知らんとするのが、本調査の目的である。

内で營業する露天商全部に就て調査するを原則とするも、調査上種々困難が伴ふので、本調査露天商組合に加入し且つ市内に住居を有する者に限り調査の對象とした。

調査は露天商組合に就き組合員の住所氏名を調査し準備調査簿を作成し、次で實地調査を行ひ人の申告に基き調査票を作成したのである。

實地調査の結果移轉先不明、市外移轉、旅行中等の事由に依り調査不能比較的多く、調査票を作成したものは名簿記載数の六割四分に當る。

調査は昭和十一年五月一日現在の狀態に依つて調査したのである。

調査に當り組合長並に組合代表者各位の特別の御援助と御協力に對し厚く感謝の意を表す。

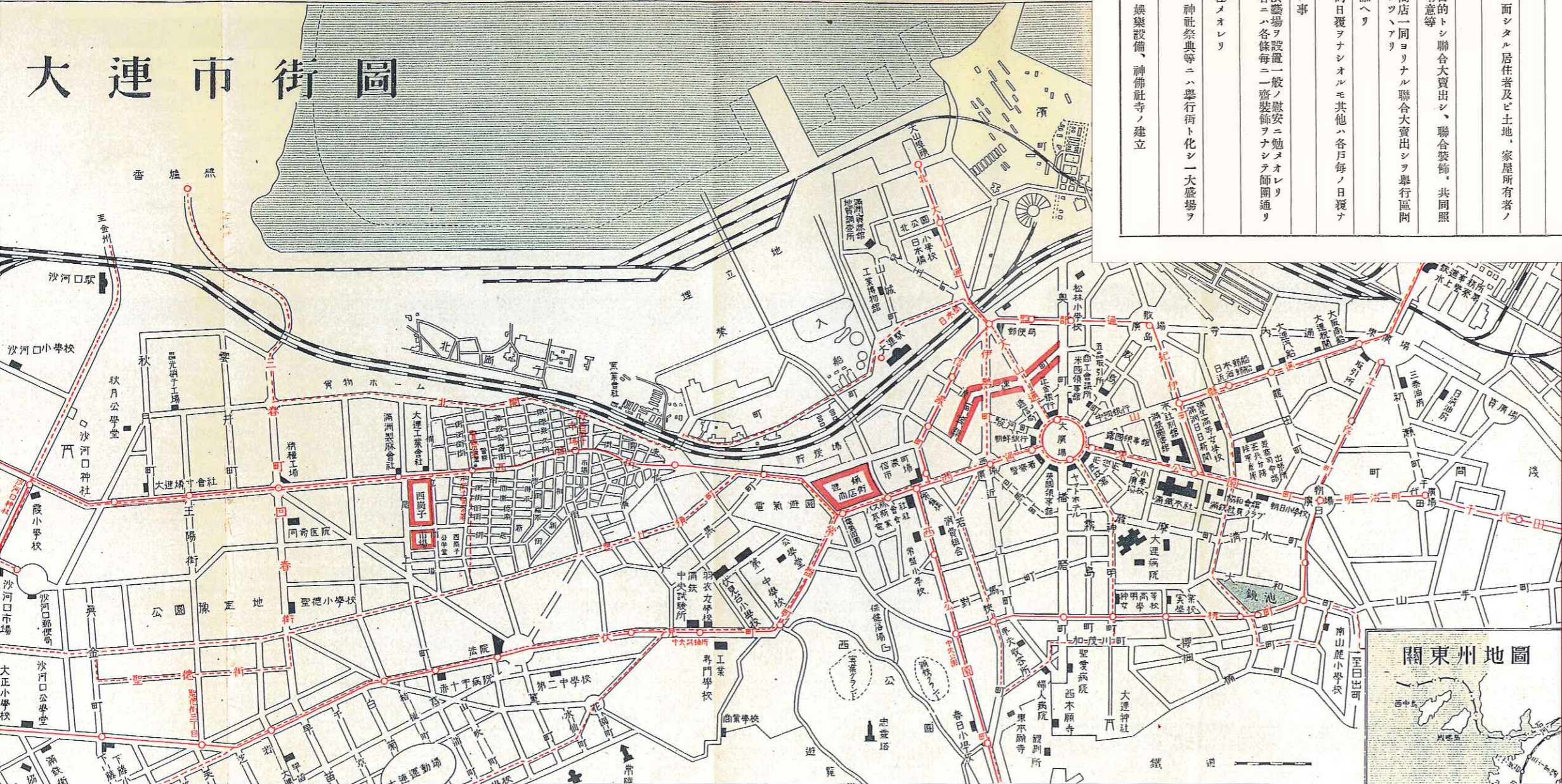


浅草雷門商店街 (区役所通) 原画を73%縮小

「旭川市内主要商店街調査報告」より 原本を70%縮小

調査	一	二	三	見取	七	八	九	一〇	一一	一二	一三
調査	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置
一	市ヨリ見取位置	市ヨリ見取位置	市ヨリ見取位置	市ヨリ見取位置	市ヨリ見取位置	市ヨリ見取位置	市ヨリ見取位置	市ヨリ見取位置	市ヨリ見取位置	市ヨリ見取位置	市ヨリ見取位置
二	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置
三	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置
見取	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置
七	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置
八	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置
九	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置
一〇	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置
一一	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置
一二	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置
一三	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置	旭川市見取位置

大連市街圖



昭和十年十二月

仙臺市内商店街に関する調査

仙臺商工會議所

「仙臺市内商店街に関する調査」の表紙 原本を35%縮小

關東州地圖



昭和10年 全国商店街調査資料 [編集復刻版]

巻数 ■ 全13巻+別巻1

体裁 ■ A5判・A4判・上製本・総約5,500頁

解題 ■ 辻原万規彦〈熊本県立大学准教授〉 ■ 藤岡里圭〈大阪経済大学准教授〉

別巻 ■ 解題+参考資料編 ■ 本体価格15,000円+税 ISBN978-4-8350-5804-7

刊行時期 ■ 第1回配本2007年7月 ■ 第1巻～第4巻 ■ 本体揃価格60,000円+税
ISBN978-4-8350-5788-0

第2回配本2007年12月 ■ 第5巻～第8巻+別巻 ■ 本体揃価格75,000円+税
ISBN978-4-8350-5793-4

第3回配本2008年5月 ■ 第9巻～第13巻 ■ 本体揃価格75,000円+税
ISBN978-4-8350-5798-9

揃定価 ■ 本体揃価格210,000円+税 ■ なお各巻分売も可能です。各巻の本体価格は15,000円+税です。

推薦 ■ 石原武政〈関西学院大学商学部教授〉 ■ 北原理雄〈千葉大学大学院工学研究科教授〉

調査事項

商店街名称 商店街の位置、長さ 商店街の街路の幅員、路面、勾配 商店街小売店の構成	商店街の小売店以外の構成 商店街小売店の営業状態 商店街の顧客 商店街の動き	商店街の団体組織 商店街の共同施設 商店街の夜店、露店 商店街の娯楽機関	商店街の大衆密集場 商店街の地価、家賃 商店街地図 商店街の更生策/その他
--	---	---	--

収録商店街一覧

大都市 東京 横浜 名古屋 京都 大阪 神戸 北海道 室蘭 旭川	札幌 小樽 函館 東北 青森 弘前 秋田 盛岡 酒田 鶴岡	山形 仙台 福島 郡山 関東 宇都宮 栃木 前橋 高崎 水戸	八王子 横須賀 北信越 新潟 長岡 高田 直江津 高岡 金沢 敦賀	長野 上田 松本 甲府 東海 清水 静岡 浜松 豊橋 岡崎	岐阜 大垣 一宮 半田 津 宇治山田 近畿 大津 明石 姫路	和歌山 中国 鳥取 米子 松江 岡山 福山 尾道 広島 呉	宇部 下関 四国 徳島 松山 宇和島 高知 九州 門司	小倉 戸畑 八幡 若松 直方 飯塚 福岡 久留米 大牟田 佐賀 佐世保	長崎 中津 別府 大分 熊本 宮崎 延岡 都城 鹿児島 那覇	「外地」 平壤 京城 仁川 大邱 木浦 大連
---	--	---	--	--	---	--	---	---	---	--

関連図書〈復刻版〉のご案内 (内容案内送呈)

都市美 (1931～1942年)

全4巻・付録1

B5判・上製・総1,386頁

付録 建築の東京 (1935年刊・A4判・560頁)

◎監修……橋爪紳也〈大阪市立大学教授〉

◎解説……中島直人〈東京大学助教〉

◎定価……本体揃価格100,000円+税

◎刊行……2007年11月

近代建築画譜 (近畿編 1936年刊)

全1巻

A4判・上製・箱入・672頁

◎監修……橋爪紳也〈大阪市立大学教授〉

◎定価……本体価格48,000円+税

都市創作 (1925～1930年)

全10巻・別冊1

A5判・上製・総5,284頁

◎解説……堀田典裕〈名古屋大学大学院工学研究科助教〉

◎定価……本体揃価格200,000円+税

不二出版

〒113-0023 ■ 東京都文京区向丘1-2-12

TEL 03-3812-4433 ■ FAX 03-3812-4464

振替 00160-2-94084